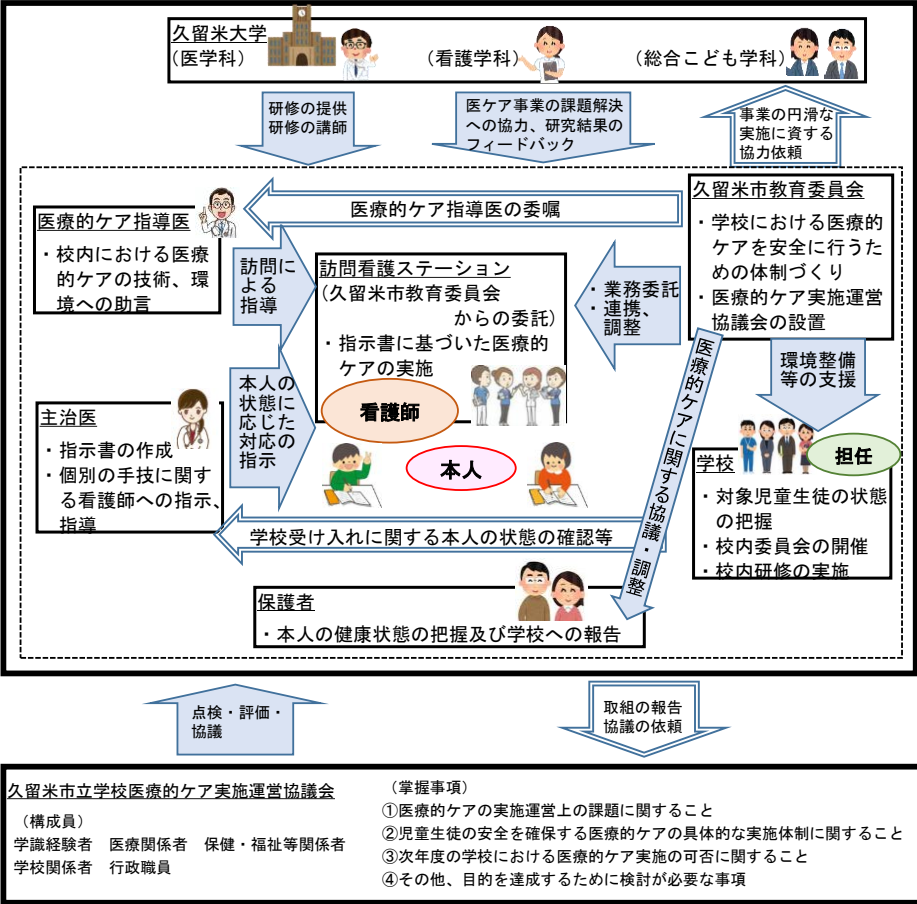


重点事業 2 1

事業名	人権教育・啓発推進事業			担当課	学校教育課
事業種別 ※以下から選択 (新規・拡充・継続)	継続	事業費	R4 決算	R5 予算	R6 予算
			6,195 千円	6,600 千円	6,600 千円
事業目的	<p>自他の人権を守り、差別をなくす意志と実践力を身に付け、豊かな人権感覚をもった市民・児童生徒の育成を図るために、学園コミュニティ（保育園、幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校、高等学校他）及び地域コミュニティ（家庭、小学校区人権啓発推進協議会、企業他）が連携・協働し、地域の実態や課題に応じた人権教育・啓発活動を推進する。</p>				
事業内容	<p>① 児童生徒一人ひとりの進路・学力の保障、人権尊重の理念の理解・体得を図るために、学園コミュニティでの取組（校種間の連携の中で、連絡会・授業公開・実践レポート交流会・人権カリキュラムの検討・研修会等の開催）への支援を行う。</p> <p>② 地域コミュニティが行う取組（家庭、地域住民、企業等が参加する人権講座等の開催）への支援を行う。</p> <p>③ 同和問題、女性、障害者、外国人等の人権課題を解消し、多様性を尊重する主体者を育成するために、学園コミュニティと地域コミュニティとが協働して行う取組（人権フェスタ、人権講座、人権フィールドワーク等）への支援を行う。</p> <div style="text-align: center;"> <p>行政</p> <p>支援・指導・助言</p> <p>中学校区人権のまちづくり推進協議会</p> <p>学園コミ 保・幼・小・中・ 特支・高など</p> <p>共有・共感・協働</p> <p>地域コミ 家庭・校区人権協 企業など</p> </div>				
事業目標 成果指標	各中学校区人権のまちづくり推進協議会の活動の活性化を図り、「人権意識を高めたい」市民の割合 64%以上	R4 実績	R5 実績	R6 目標値	
		55.2% 【参考】 市民意識調査	62.0% 【参考】 市民意識調査	64%以上 【参考】 市民意識調査	

重点事業 2 2

事業名	小・中・特別支援学校医療的ケア対応事業		担当課	学校教育課
事業種別 ※以下から選択 (新規・拡充・継続)	拡充	事業費	R4 決算 48,489千円	R5 予算 61,925千円
R6 予算	63,185千円			
事業目的	医療的ケアを必要とする児童生徒に対応するため、小・中・特別支援学校に看護師を配置し、医療機関と連携した医療的ケアを実施することによって、子どもの状況に的確に対応できる安全な教育環境の整備を図る。			
事業内容	<p>① 久留米特別支援学校に在籍し、医療的ケア（吸引・経管栄養・導尿等）を必要とする児童生徒を対象とする。（令和6年度19人）</p> <p>② 小中学校に在籍し、常時の医療的ケア（吸引・人工呼吸器の管理）を必要とする児童生徒を対象とする。（令和6年度：小2人、中1人）</p> <p>③ 業務委託によって事業所から看護師を派遣する。</p> 			
事業目標 成果指標	医療的ケアを必要とする児童生徒のニーズに対応できる看護師を配置する	R4 実績 必要数18人 配置数18人	R5 実績 必要数18人 配置数18人	R6 目標値 必要数18人 配置数18人

重点事業 2 3

事業名	未来の地域リーダー育成プログラム事業			担当課	学校教育課
事業種別 ※以下から選択 (新規・拡充・継続)	拡充	事業費	R4 決算 1,915 千円	R5 予算 2,646 千円	R6 予算 1,323 千円
事業目的	生徒の次世代リーダーとしての資質や社会性の育成を図るため、中学校2年生に企業経営者等による講話を実施する。また、美術への興味関心を高めるため、市美術館等を鑑賞するためのバスの借上げを行う。				
事業内容	<p>① 地域の企業経営者等からの学び：企業経営者等を講師として招聘し、次世代リーダーとしての資質や社会性の育成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校2年生を対象に、総合的な学習の時間やキャリア教育の学習を活用し、直接又はオンライン等で講話を行う。 <p>② 美術への関心の高揚：久留米市美術館と連携して、中学生の美術への関心を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内5校程度の中学1年生が、久留米市美術館における企画展・常設展を鑑賞するために、移動手段としてバス借上げを行う。 <p>③ 石橋正二郎氏からの学び：ふるさと久留米に貢献した偉業を動画で視聴し、郷土を愛する心を育む。</p> <div data-bbox="437 1178 1347 1682" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">(1) 文化芸術リーダー育成</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>①美術への関心の高揚 バス借上げ有</p> <p>市内5校程度 中学1年生</p> <p>久留米市美術館 石橋正二郎記念館</p> <p>②石橋正二郎氏からの学び</p> <p>くるめ学等において、石橋正二郎氏の生涯に関する動画視聴</p> <p>久留米市美術館・石橋正二郎記念館に來館するにあたっての、事前事後学習</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>①美術への関心の高揚 バス借上げ無</p> <p>くるめ学等において、久留米出身の画家に関する動画視聴</p> <p>②石橋正二郎氏からの学び</p> <p>くるめ学等において、石橋正二郎氏の生涯に関する動画視聴</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">文化芸術のリーダーの育成</p> <hr/> <p style="text-align: center;">(2) 次世代を担うグローバルリーダー育成</p> <p>③地域の企業経営者等からの学び</p> <p>中学2年生</p> <p>講話(オンライン等)</p> <p>地域の企業経営者等</p> <p style="text-align: center;">次世代を担うグローバルリーダーの育成</p> </div>				
事業目標 成果指標	市学力・生活実態調査(中2)において「自分が住んでいる地域が好きである」の肯定的回答の割合の増加	R4 実績 86.0%	R5 実績 87.0%	R6 目標値 回答の割合が増加する	

重点事業 2 4

事業名	地域生涯学習振興事業			担当課	生涯学習推進課
事業種別 ※以下から選択 (新規・拡充・継続)	継続	事業費	R4 決算	R5 予算	R6 予算
			63,994 千円	68,630 千円	70,803 千円
事業目的	<p>市民が暮らす一番身近な地域である小学校区を単位として実施される生涯学習事業に対して、補助金による財政的支援や助言等による支援、指導者の養成などの各種支援を行うことで、「いつでも、どこでも、だれでも」学べる生涯学習を推進する。</p>				
事業内容	<p>1. 校区コミュニティ組織における生涯学習振興事業</p> <p>(1) 校区主催事業（文化祭・スポーツ事業等）への支援 地域における生涯学習活動の推進・充実を図る。</p> <p>(2) 校区委嘱学級への支援 地域の人づくり機能と社会教育機能を向上させることを主なねらいとして、校区コミュニティ組織に学級開設・運営を委嘱するもので、高齢者・女性・家庭教育・地域学級等の学級がある。学習内容については、必須単元である人権・同和問題、男女平等に関する問題のほか、それぞれの校区における地域課題やニーズに応じた様々な学習が行われている。</p> <p>(3) 校区成人式・はたちのつどいへの支援 校区コミュニティ組織との共催で小学校区ごとに実施する。</p> <p>2. 青少年学校外活動支援事業（チャレンジ子ども土曜塾） 子どもの土曜日の居場所づくりや受け皿づくり、学習意欲や学力の向上、さらに生活体験、社会体験等生きる力を育むために様々な事業を実施する、校区運営委員会及び集会所運営委員会に財政的支援を行う。また、地域活動指導員を配置し、企画・立案・活動に助言を行う体制を整える。本事業の実施により、併せて地域の教育力の向上に寄与する。</p> <p>3. 地域力アップセミナー 地域の課題解決に向け主体的に活動できる人材の育成を図るため、仲間づくりとまちづくり活動のきっかけづくりの場となるワークショップ形式の講座を開催する。</p>				
事業目標 成果指標	校区委嘱学級の充実	R4 実績	R5 実績	R6 目標値	
		<ul style="list-style-type: none"> ・委嘱学級数 79 学級 ・委嘱学級交流会 1 回 	<ul style="list-style-type: none"> ・委嘱学級数 78 学級 ・委嘱学級交流会 1 回 	<ul style="list-style-type: none"> ・委嘱学級数 79 学級 ・委嘱学級交流会 1 回 	

重点事業 25

事業名	筑後国府跡歴史公園整備事業			担当課	文化財保護課
事業種別 ※以下から選択 (新規・拡充・継続)	継続	事業費	R4 予算	R5 予算	R6 予算
			36,867 千円	321,457 千円	209,551 千円
事業目的	古代の役所である筑後国府跡を保存整備し、市民が身近な場所で歴史を感じるにより、地域や久留米市に対する愛着心を高めるとともに、歴史遺産としての価値と魅力を未来に向けて継承する。				
事業内容	<p>① 史跡の適正な管理を通じて保存を図る。維持的措置として草刈り・清掃・見回り等を実施し、また、災害等に際して復旧作業を行うなど保存的措置を講じる。</p> <p>② 令和元年度に策定した『保存活用計画』に則り、計画的な土地の公有化を推進するとともに整備基本計画の策定を進め、早期に歴史公園として整備を目指す。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD A[史跡の保存] --> B[史跡の活用] C[史跡の保存] --> D[史跡の保護] E[史跡の活用] --> D D --> F[国指定史跡 筑後国府跡の価値と魅力を未来へ伝える] </pre> <p>史跡の保存</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草刈り業務等による適正な管理 ・公有化の推進 ・保存活用計画の認定 <p>史跡の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ等による情報発信 ・史跡整備方針の検討 ・整備基本計画の策定 <p>史跡の保護</p> <p>歴史公園として史跡を整備することにより、憩いの場・地域活動の場・生涯学習の場・学校教育の場・歴史体験（探検）の場などを提供し、様々な場面での活用を図る。</p> <p>国指定史跡 筑後国府跡の価値と魅力を未来へ伝える</p> </div>				
事業目標 成果指標	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡指定地の公有化 ・草刈り等管理業務の実施 ・整備指導委員会の運営と整備基本計画の策定 	R4 実績	R5 実績	R6 目標値	
		<ul style="list-style-type: none"> ・用地の公有化1件 ・管理業務の実施 ・保存活用計画に基づく活用(地域ワークショップ[※]の開催2回) 	<ul style="list-style-type: none"> ・用地の公有化3件 ・管理業務の実施 ・整備指導委員会の発足と整備方針の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・用地の公有化5件 ・整備指導委員会の運営と整備基本計画(素案)の策定 ・管理業務の実施 	

重点事業 26

事業名	歴史ルートづくり事業			担当課	文化財保護課
事業種別 ※以下から選択 (新規・拡充・継続)	継続	事業費	R4 予算	R5 予算	R6 予算
			3,715 千円	4,062 千円	4,505 千円
事業目的	久留米市内に数多く存在する歴史・文化遺産を整理・集積し、積極的な情報発信を行うことで、その魅力について市民への再発見を促すとともに、交流人口の増加を目指す。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和3年度に国の認定を受けた久留米市文化財保存活用地域計画に基づく「筑後川遺産」制度を推進する。 ○ 歴史・文化遺産などのスポットについて、久留米ならではの魅力が際立つものを、時代・歴史的背景・伝承などの共通項目(=テーマ)で結びつけ、興味を引くようなストーリーとして組み立てる。 ○ それらのストーリーを構成する各スポットを紹介するイベント等を通じ、久留米の歴史の魅力を伝え集客につなげる。 ○ エリア内の歴史遺産の調査を推進し、基礎資料を作成するとともに歴史的背景の検証によるエリア固有のストーリーを創出する。 ○ あわせて、ストーリーの要所となるスポット拠点、及びスポット間の行程の整備を行い、安心安全なルートを確保する。 ○ 令和4年度に新規に登録した筑後川遺産関連の展示やイベントを開催し、地域とともに歴史遺産の魅力発信に努めるとともに、新たな筑後川遺産登録への取組を進める。 ○ 本市の文化財マスタープランとして計画的かつ持続的な歴史や文化のまちづくりの実現を目的とした「文化財保存活用地域計画」を運用する。 				
事業目標 成果指標	令和7年度までに新規に情報発信した歴史スポット数180箇所	R4 実績	R5 実績	R6 目標値	
		<ul style="list-style-type: none"> ・筑後川遺産制度開始 ・ストーリーシート作成1件 ・高良山シンポジウムの開催 ・情報発信した歴史スポット数30箇所 	<ul style="list-style-type: none"> ・ストーリーシート作成2件 ・新規登録の筑後川遺産関連展示、イベント開催 ・情報発信した歴史スポット数30箇所 	<ul style="list-style-type: none"> ・ストーリーシート作成1件 ・新規筑後川遺産の登録1件 ・筑後川遺産関連イベント開催 ・情報発信した歴史スポット数30箇所 	

重点事業 27

事業名	MICE誘致推進事業			担当課	体育スポーツ課
事業種別 ※以下から選択 (新規・拡充・継続)	継続	事業費	R4 決算 650 千円	R5 予算 1,333 千円	R6 予算 901 千円
事業目的	大規模スポーツ大会や合宿等を誘致することにより、トップレベルのプレーに触れる機会を提供するとともに、選手との交流を通じてスポーツに対する機運醸成や地域活性化を図る。				
事業内容	<p>① 大規模スポーツ大会誘致</p> <p>スポーツ協会をはじめ競技団体と連携して上部団体等への誘致活動に取り組み、市民にスポーツを「みる」機会を提供する。</p>  <p>② トップレベルチーム合宿誘致</p> <p>連携協定等を活用して、ラグビーやサッカーチームなどの合宿を誘致するとともに、福岡県の支援制度等についても情報収集しながら県との連携を図る。</p> <p>また、合宿中にスポーツ教室の開催や練習公開を行い、市民がトップレベルのスポーツや選手に触れる機会を創出する。</p> 				
事業目標 成果指標	・大規模大会の誘致 ・トップレベルチーム合宿等の誘致	R4 実績 ・ホストタウンスポーツ交流 ・大規模大会誘致	R5 実績 ・大規模大会誘致 1 回	R6 目標値 ・大規模大会等誘致 1 回以上	

重点事業 28

事業名	市民スポーツ推進事業			担当課	体育スポーツ課
事業種別 ※以下から選択 (新規・拡充・継続)	拡充	事業費	R4 決算 18,594 千円	R5 予算 7,799 千円	R6 予算 11,062 千円
事業目的	市民が、生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営むことができるように、年齢、性別や障害の有無に関わらず、それぞれのライフステージや関心度合、適性等に応じて日常的にスポーツに親しむ機会の充実を図ることで、スポーツ参画人口の拡大とスポーツ活動の活性化を目指す。				
事業内容	<p>① ジュニアアスリート発掘・支援 次世代での活躍が期待されるジュニアアスリート(小学生から高校生)を発掘・支援することで、競技継続のモチベーションの向上を図るとともに、久留米を愛するトップアスリート輩出の一助とする。</p>  <p style="text-align: center;">トップアスリート強化認定選手等認定式</p> <p>② スポーツ機会の提供・充実 市民が日常的にスポーツに親しむ機会の充実を図ることで、スポーツ参画人口の拡大スポーツ活動の活性化を目指すことを目的として、アスリートスポーツ教室や参加型イベント、子どもの体力づくり研修会等を開催する。</p> <p>③ 障害者スポーツ普及促進 障害の有無に関わらず誰もがスポーツを楽しみ、生きがいを持つ社会を実現するため、また障害者スポーツに対する理解度を高め、共生社会の更なる実現を図るため、パラスポーツに関する教室や体験会を開催する。</p> <p>④ ホストタウンスポーツ交流 ケニア共和国とスポーツを通じたホストタウン交流を深めるため、日本在住のケニアアスリートによるスポーツ教室を実施し、市民との交流の機会を創出する。</p> <p>⑤ 観るスポーツの推進 パリオリ・パラを始めとする大規模スポーツイベントにおいて、パブリックビューイングや市民応援デーを開催することにより、多くの市民と一緒に観て応援する機会を創出する。</p>  				
事業目標 成果指標	<ul style="list-style-type: none"> ジュニアスポーツ賞の表彰者数 トップアスリート及びネクストトップアスリートの認定者数 	R4 実績	R5 実績	R6 目標値	
		<ul style="list-style-type: none"> ジュニアアスリート褒賞 30名+3 団体 トップアスリート認定 7名 ネクストトップアスリート認定 2名 	<ul style="list-style-type: none"> ジュニアアスリート褒賞 33名+6 団体 トップアスリート認定 8名 ネクストトップアスリート認定 1名 	<ul style="list-style-type: none"> ジュニアアスリート褒賞 30名+5 団体 トップアスリート認定 15名 ネクストトップアスリート認定 2名 	

重点事業 29

事業名	子どもの読書環境整備事業			担当課	中央図書館								
事業種別 ※以下から選択 (新規・拡充・継続)	継続	事業費	R4 決算	R5 予算	R6 予算								
			5,261 千円	4,890 千円	4,890 千円								
事業目的	<p>① 久留米市子どもの読書活動推進計画に基づき、子どもが読書を通じて心豊かな生活を送れるよう読書習慣の定着を進めるための環境を整備する。</p> <p>② 子どもと絵本をつなぐきっかけづくりを目的として、子どもの健やかな成長を願うブックスタート事業を実施する。</p>												
事業内容	<p>計画の基本方針</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 家庭・地域、学校等、行政の連携・協働の推進 2. 子どもの読書活動のための環境整備の充実 3. 子どもの読書活動推進を支える理解と関心の普及・促進 <p>52の施策</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>家庭・地域</th> <th>幼稚園・保育所 認定こども園</th> <th>学校</th> <th>図書館</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブックスタート 家読の推進等 (13項目)</td> <td>読み聞かせ実施 絵本スペース整 備等(3項目)</td> <td>読書活動の推進 司書教諭・学校司 書の配置及び研 修充実等(5項目)</td> <td>児童図書整備 読書が困難な子 どもへのサービス 読書相談カウンター設 置等(29項目)</td> </tr> </tbody> </table>					家庭・地域	幼稚園・保育所 認定こども園	学校	図書館	ブックスタート 家読の推進等 (13項目)	読み聞かせ実施 絵本スペース整 備等(3項目)	読書活動の推進 司書教諭・学校司 書の配置及び研 修充実等(5項目)	児童図書整備 読書が困難な子 どもへのサービス 読書相談カウンター設 置等(29項目)
	家庭・地域	幼稚園・保育所 認定こども園	学校	図書館									
ブックスタート 家読の推進等 (13項目)	読み聞かせ実施 絵本スペース整 備等(3項目)	読書活動の推進 司書教諭・学校司 書の配置及び研 修充実等(5項目)	児童図書整備 読書が困難な子 どもへのサービス 読書相談カウンター設 置等(29項目)										
<p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">子どもの読書活動を社会全体で支えていく</p> <p style="text-align: center;">第4次子どもの読書活動推進計画の実施 (R2～R7)</p> <p>令和5年度は、読書が困難な子どもたちに向けてのサービスとして、聴覚障害教育支援団体との協働で手話のおはなし会を実施した。令和6年度は、ブックスタートの参加率向上を図るとともに、令和6年3月に開始した電子図書館が、子どもたちに新たな読書のツールとして活用してもらえるよう、子どもの読書活動推進に取り組んでいく。</p>													
事業目標 成果指標	※児童書・絵本など の貸出冊数 (市民センター図 書室等を含まない)	R4 実績	R5 実績	R6 目標値									
		554,549 冊	537,556 冊	570,000 冊									

重点事業30

事業名	図書館整備事業			担当課	中央図書館
事業種別 ※以下から選択 (新規・拡充・継続)	継続	事業費	R4 決算	R5 予算	R6 予算
			103,209 千円	117,899 千円	118,027 千円
事業目的	<p>快適な読書空間の提供と図書館機能の充実に向け、その基盤整備及び利用者サービスを図り、生涯学習ニーズに対応する。</p>				
事業内容	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 図書館整備・図書館資料の充実 </div>				
	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>○図書館施設・機能の整備充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の安全確保・計画的補修による施設の長寿命化、備品の整備 ・資料の購入：図書及びAV 約22,000点、雑誌 約400点 ・広域連携による電子図書館サービスの運用 ・資料配送用エレベーター更新、汚水桝既管入替、敷地レンガ補修、書架改修、照明修繕 <p>○読書バリアフリー法を踏まえた市民との協働による視覚障害者等を支援するサービスの提供</p> </div> <div style="text-align: center; margin: 20px 0;"> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p style="text-align: center;">◎図書館サービスの充実 ◎利用者・貸出冊数の増加</p> </div> <p>令和6年度は、引き続き図書資料の充実を図るとともに、令和6年3月に運用開始した、スマートフォン等の端末を用いて、電子書籍の貸出・返却等ができる電子図書館システムの運用を行う。運用にあたっては、久留米広域連携中枢都市圏（久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町）の4市2町で、連携して取り組む。図書館施設と利用者の安全確保のために、敷地レンガ及び汚水桝等の改修を行う。福祉ボランティアとの協働による点字・録音資料の整備の充実を図るとともに、ボランティアの育成に取り組む。障害等で来館が困難な方には、移動図書館の巡回や団体貸出、宅配サービスを提供する。</p>				
事業目標 成果指標	貸出者数：360,000人	R4 実績	R5 実績	R6 目標値	
	貸出冊数：1,470,000冊 (市民センター図書室等を含まない)	359,981人 1,388,522冊	355,402人 1,331,604冊	363,000人 1,470,000冊	